

取扱注意

No. 109

平成7事業年度

事業計画  
資金収支予算

国際協力事業団

000  
36  
FAF

LIBRARY

FAF  
SC

27913

JICA LIBRARY



1120229181

国際協力事業団

27913

目 次

1. 事業計画画	1
2. 資金計画画	13
3. 収支予算	17
(1) 予算総則	19
(2) 収入支出予算	25
(3) 添付書類	31
ア. 予定貸借対照表及び予定損益計算書	33
イ. その他参考資料	43
(ア) 収入支出予算明細書(別冊)	45
(イ) 収入支出予算科目別表	47
(ウ) 交付金事項別科目別表	55
(エ) 収入支出予算財源表	61
(オ) 役員員定員表	65

(1)

# 1. 事業計画

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes that proper record-keeping is essential for transparency and accountability, particularly in the context of public administration and government operations. The text notes that without reliable records, it becomes difficult to track expenditures, assess performance, and ensure that resources are being used effectively and efficiently.

2. The second part of the document addresses the challenges associated with data collection and analysis. It highlights that gathering accurate and complete data can be a complex and time-consuming process, especially when dealing with large-scale operations or multiple stakeholders. The text suggests that investing in robust data management systems and training personnel in data handling techniques can significantly improve the quality and reliability of the information collected.

3. The third part of the document focuses on the role of technology in enhancing record-keeping and data management. It discusses how digital tools and software solutions can streamline processes, reduce errors, and facilitate the storage and retrieval of information. The text also touches upon the importance of ensuring that these technologies are secure and compliant with relevant regulations to protect sensitive data.

4. The fourth part of the document discusses the importance of regular audits and reviews. It states that periodic audits are necessary to verify the accuracy of records, identify any discrepancies or irregularities, and ensure that all procedures are being followed correctly. The text emphasizes that audits should be conducted by independent parties to maintain objectivity and integrity.

5. The fifth part of the document concludes by reiterating the overall importance of maintaining high standards of record-keeping and data management. It encourages organizations to adopt a proactive approach to these tasks, recognizing them as fundamental to achieving long-term success and maintaining public trust.

## 平成7事業年度事業計画

平成7事業年度における国際協力事業団の事業計画を次のとおりとする。

国際協力事業団は、わが国の国際協力に関する基本政策に即応しつつ、開発途上にある海外の地域に対する技術協力の実施並びに無償の資金供与による開発途上地域の政府に対する国の協力の実施の促進及び青年の海外協力活動の促進に必要な業務を行い、開発途上地域等の社会の開発並びに農林業及び鉱工業の開発に協力する見地から必要な資金の供給を図り、これと併せて技術を提供する等の業務を行い、並びに中南米地域等への海外移住の円滑な実施に必要な業務を行い、もってこれらの地域の経済及び社会発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的とし、次の業務を実施する。

## 1. 国際約束に基づく技術協力の実施に関する業務

## (1) 技術研修員受入事業

(イ) 国際約束に基づく開発途上地域からの研修員受入予定人数は、次のとおりである。

## (a) 研修員受入計画

集団研修(295コース)	3,166人
個別研修	4,254人
計	7,420人

(b) 以上の研修を円滑かつ効果的に実施するため、オリエンテーション・日本語教育講座の開設等の業務を行う。

(c) また、帰国研修員に対するアフターケア事業として、習得技術のレベルアップ等を図るため技術文献を供与するとともに、帰国研修員を指導するため巡回指導班44チームをこれら開発途上地域に派遣する。

なお、以上のほか研修員に対する諸経費の支払い、研修機材の購入、その他研修員来日後帰国までの研修管理業務を行う。

(ロ) 開発途上国の自助努力の向上及び研修機会の増大を図るため、第三国研修及び第二国研修を実施する。

## (2) 青年招へい事業

将来の国造りを担う青年をわが国に招へいし、同世代のわが国青年との相互理解の促進に配慮しつつ効果的な交流の業務を行う。

本年度はアジア・太平洋諸国等から1,560人の招へいを予定する。

## (3) 技術協力専門家派遣事業

国際約束に基づく開発途上地域、国際機関等に対する技術協力を行うための専門家を派遣する。これらの本年度における専門家の派遣予定人数は、長期1,126人(シニア協力専門家98人を含む)、短期846人、計1,972人である。また、開発途上地域に対する技術協力のために派遣する専門家の実施する業務の支援・補完又は、国際協力事業団が実施した技術協力の普及発展のため、第三国専門家40人の派遣を実施する。

## (4) 技術協力機材供与事業

本年度においては、開発途上地域の要請に基づく機材供与に要する経費として2,662,230千円を予定する。

(4)

(5) 社会開発協力事業

開発途上地域の経済、社会開発上最も不足している各技術分野における人材養成、生産性の向上、先進科学技術の導入、改良普及等に対する協力の一環として科学技術協力プロジェクトに係わるセンターをはじめとする同地域内における技術協力センターの設置運営のため同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与する。

(イ) 技術協力センター設置のための調査団の派遣

本年度における調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	調査団派遣件数	区 分	調査団派遣件数
	件		件
基 礎 調 査	1 0	計 画 打 合 せ	1 3
事 前 調 査	1 3	機 材 修 理	2
実 施 協 議	1 1	ア フ タ ー ケ ア	4
実 施 設 計	2		
巡 回 指 導	9		
		計	6 4

(ロ) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣予定人数は、次のとおりである。

区 分	継 続	新 規	帰 国	計
	人	人	人	人
短 期	0	2 4 4	0	2 4 4
長 期	1 2 4	1 2 4	1 2 2	3 7 0
長 期 調 査 員	0	1 7	1 7	3 4
機 材 計 画 調 査 員	0	1	0	1
計	1 2 4	3 8 6	1 3 9	6 4 9

(ハ) 機材供与

本年度における技術協力センター事業の機材供与に要する経費として5, 189, 399千円を予定する。



## (6) 保健医療協力事業

開発途上地域の社会開発に対する協力の一環として、医療技術の向上に寄与するため同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与する。

## (イ) 調査団の派遣

本年度における医療協力調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	調査団派遣件数	区 分	調査団派遣件数
	件		件
事前調査	7	機材修理	7
実施協議	6	基礎調査	3
施設設計調査	2	アフターケア	2
巡回指導	8		
計画打合せ	7		
		計	42

## (ロ) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣予定人数は、次のとおりである。

## (a) 専門家の派遣計画

区 分	継 続	新 規	帰 国	計
	人	人	人	人
短期	0	317	0	317
長期	70	65	55	190
長期調査員	0	4	4	8
機材計画調査員	0	1	0	1
計	70	387	59	516

## (b) 大学教授の医療講演等派遣計画

対象地域	人 数
	人
アジア	11
中近東	6
アフリカ	
中南米	13
計	30

## (ハ) 機材供与

本年度における医療協力事業の機材供与に要する経費として、3,055,716千円を予定する。

## (7) 人口家族計画協力事業

開発途上地域の社会開発に対する協力の一環として、家族計画の普及に寄与するため同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与する。

(6)

(イ) 調査団の派遣  
本年度における人口家族計画協力調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	調査団派遣件数	区 分	調査団派遣件数
事前調査	3	機材修理	1
実施協議	2	基礎調査	2
実施設計	1		
巡回指導	1		
計画打合せ	2		
		計	12

(ロ) 専門家の派遣  
本年度における専門家派遣予定人数は、次のとおりである。

区 分	継 続	新 規	帰 国	計
	人	人	人	人
短期	0	52	0	52
長期	10	10	16	36
長期調査員	0	2	2	4
計	10	64	18	92

(ハ) 機材供与  
本年度における人口家族計画協力事業の機材供与に関する経費として、627,967千円を予定する。

(8) 農林水産業協力事業  
開発途上地域における農林水産業開発プロジェクト（営農技術の改善普及、かんがい、排水等の土地基盤整備、森林開発造成等林業技術の改善、漁撈、水産養殖等水産技術の改善等）及び農林水産業研究等の協力プロジェクトの計画作成及び実情調査並びに協力対象プロジェクトに対する専門家派遣及び機材供与を行う。

(イ) 調査団の派遣  
本年度における農林水産業協力調査団派遣件数は、次のとおりである。

区 分	調査団派遣件数	区 分	調査団派遣件数
	件		件
事前調査	16	計画打合せ	13
実施協議	15	基礎調査	9
実施設計調査	7	遺伝資源収集・保存	4
巡回指導	13	アフターケア	6
機材維持管理	4		
		計	87

## (ロ) 専門家の派遣

本年度における専門家派遣予定人数は、次のとおりである。

区 分	継 続	新 規	帰 国	計
	人	人	人	人
短期	0	329	0	329
長期	150	149	148	447
長期調査員	0	24	24	48
機材計画調査員	0	1	0	1
計	150	503	172	825

## (ハ) 機材供与

本年度における農林水産業協力事業の機材供与に要する経費として、3,465,208千円を予定する。

## (九) 産業開発協力事業

開発途上地域の産業（主として中小規模工業）の育成振興のため、政策の企画・立案、人材養成、研究開発、生産技術開発及び環境保全等に対する協力を有機的に結びつけた総合的かつ多角的な技術協力として、同地域への調査団、専門家を派遣するとともに機材を供与する。

## (イ) 調査団の派遣

本年度における産業開発協力調査団派遣予定件数は、次のとおりである。





(10)

(ロ) 技術指導

技術指導のための専門家67人の派遣及び研修生51人の受入を予定する。

(2) 開発投融資事業

本年度における開発関連施設の整備、試験的事業に要する資金の貸付等の限度10,800百万円とする。なお、分野別事業規模の目途は、次のとおりとする。

- (イ) 社会開発事業関連 423百万円
- (ロ) 農林業開発事業関連 5,718百万円
- (ハ) 鉱工業開発事業関連 4,659百万円

5. 海外移住の実施に必要な業務

(1) 海外移住事業

本年度においては次の業務を行うため、2,679,457千円を予定する。

- (イ) 海外移住の調査及び知識の普及業務
- (ロ) 海外開発青年の募集、選考、訓練及び派遣業務
- (ハ) 移住者・日系人に対する援助及び指導業務

(2) 入植地事業

本年度においては次の業務を行うため、11,007千円を予定する。

- (イ) 入植地造成計画

入 植 地 名	事 業 概 要	入 植 地 名	事 業 概 要
イ グ ア ス	土 地 管 理	ア ン デ ス	土 地 管 理
ピ ラ レ タ	土 地 管 理		

## (ロ) 入植地分譲計画

(単位：区画数)

入植地名	入植地	市街地	計	入植地名	入植地	市街地	計
イグアス	7	32	39	第2パラデーロ	9	0	9
				マグダレーナ	10	0	10
				第2ラブラタ	2	0	2
				計	26	32	60

## (3) 海外移住投融资事業

本年度における独立援助融資、営農改善融資、及び更生資金貸付等に要する資金の貸付限度を1,700百万円とする。

## 6. 災害援助等協力に関する業務

本年度において国際緊急援助隊の派遣等の事業に要する経費として、1,500,000千円を予定する。

## 7. 人員の養成及び確保に関する業務

わが国の対外技術協力業務の遂行に必要な人員の養成・確保を図るため次の業務を行うほか、国際協力総合研修所の業務の拡充を図ることとし、本年度においては、3,546,214千円を予定する。

- (1) 専門家登録事業
- (2) 専門家確保事業
- (3) 養成研修事業

## 8. その他の必要業務

## (1) 海外開発計画調査事業（通商産業省よりの委託分）

## (イ) 海外開発計画調査事業

開発途上地域における経済開発に協力するため産業開発上有効な開発計画等について調査を実施する。  
なお、本年度における調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

(12)

区 分	調 査 団 派 遣 件 数
技 術 調 査	4 2 件
プロジェクト選定確認調査	5
大規模開発協力基礎調査	1 4
フォローアップ調査	2
大型技術協力調査	1
アジア工業化総合調査	4
市場経済化移行支援調査	2
プロジェクト形成基礎調査	5
環境対策調査	1 1
アフターケア調査	1
環境評価委員会	1
計	8 8

(ロ) 資源開発協力基礎調査事業

開発途上地域における非鉄金属鉱物資源開発のための調査を実施する。なお、本年度における調査対象予定案件は38件である。

(2) 海外移住直営事業

パラグアイ事務所管内において土地の賃貸事業を行う。



## 2. 資金計画

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes that proper record-keeping is essential for transparency and accountability, particularly in the context of public administration or corporate governance. The text suggests that regular audits and reviews can help identify discrepancies and prevent fraud.

2. The second part of the document focuses on the role of technology in streamlining operations and improving efficiency. It highlights how digital tools and software solutions can reduce manual errors and save time. The author argues that investing in technology is a strategic move for any organization looking to stay competitive in a rapidly changing market.

3. The third part of the document addresses the challenges of managing a diverse workforce. It discusses the importance of fostering a culture of inclusivity and providing opportunities for professional development. The text suggests that effective communication and leadership are key to motivating employees and maximizing their potential.

4. The fourth part of the document explores the impact of external factors on organizational performance. It discusses how economic fluctuations, regulatory changes, and market trends can influence a company's success. The author advises organizations to stay informed and adaptable, adjusting their strategies as needed to navigate these challenges.

5. The fifth and final part of the document concludes with a call to action, urging organizations to embrace change and innovation. It emphasizes that continuous improvement and a commitment to excellence are the keys to long-term success. The text ends with a statement of confidence in the future, provided that the right strategies are implemented.

## 平成7年事業年度資金計画

(単位：千円)

支 出		収 入	
区 分	予算額	区 分	予算額
一般勘定	209,284,088	一般勘定	209,284,088
管理費	24,319,120	前年度よりの繰越金	37,869,076
海外技術協力事業費	139,019,535	交付金収入	164,273,102
海外移住事業費	2,679,457	出資金収入	4,975,000
出資金等施設整備費	5,030,620	雑収入	2,029,580
他勘定へ繰入	8,870,325	他勘定より受入	137,330
翌年度への繰越金	29,365,031		
国内研修施設勘定	2,640,603	国内研修施設勘定	2,640,603
施設運営費	2,640,603	施設利用収入	2,507,012
		一般勘定より受入	125,435
		雑収入	8,156
開発投融資勘定	10,800,000	開発投融資勘定	10,800,000
開発投融資資金	10,800,000	貸付金元本回収収入	1,881,731
		貸付金手数料収入	134
		貸付金利息収入	665,684
		一般勘定より受入	8,252,451
入植地勘定	147,832	入植地勘定	147,832
造成工事支出金	6,441	入植地事業収入	147,832
雑支出	4,566		
一般勘定へ繰入	136,825		
移住投融資勘定	1,700,000	移住投融資勘定	1,700,000
貸付金	1,700,000	貸付金元本回収収入	844,841
		貸付金利息収入	227,285
		貸付金雑利息収入	10,000
		一般勘定より受入	617,874
受託等事業勘定	10,422,359	受託等事業勘定	10,422,359
海外開発計画調査事業費	10,421,820	受託事業収入	10,422,217
直営事業費	34	直営事業収入	142
一般勘定へ繰入	505		
合 計	234,994,882	合 計	234,994,882



### 3. 収支予算

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes that this is crucial for ensuring transparency and accountability, particularly in financial reporting and compliance with regulatory requirements. The text notes that proper record-keeping allows for the identification of trends, the detection of errors, and the ability to provide detailed explanations to stakeholders.

2. The second part of the document addresses the challenges associated with data management and storage. It highlights the need for robust security measures to protect sensitive information from unauthorized access, loss, or corruption. The text also discusses the importance of data backup and recovery procedures to ensure business continuity in the event of a disaster or system failure. Additionally, it touches upon the complexities of integrating data from various sources and ensuring its consistency and accuracy.

3. The third part of the document focuses on the role of technology in enhancing operational efficiency and decision-making. It explores how advanced analytics and artificial intelligence can be leveraged to gain valuable insights from large volumes of data. The text also discusses the importance of investing in reliable hardware and software infrastructure to support these technological advancements. Furthermore, it emphasizes the need for ongoing training and development for staff to ensure they are equipped to effectively utilize these tools.

4. The final part of the document provides a summary of the key points discussed and offers recommendations for best practices. It reiterates the importance of a proactive approach to data management and the need for a strong governance framework. The text concludes by encouraging organizations to regularly review and update their policies and procedures to stay current with evolving industry standards and technological capabilities.

# (1) 予算総則





## 平成 7 事業年度予算総則

( 収 入 支 出 予 算 )

第 1 条 紙「国際協力事業団(以下「事業団」という。)の平成7事業年度収支予算を別紙「収入支出予算」のとおりと定める。

( 債 務 負 担 行 為 )

第 2 条 平成7事業年度において、事業団が債務を負担できる事項、限度額及び年限は次のとおりとする。

一 一般勘定

(事項) 広島国際センター(仮称)建設事業

(限度額) 1,621,190千円

(年限) 7年度 810,595千円

8年度 810,595千円

( 勘 定 間 の 流 用 禁 止 )

第 3 条 事業団は各勘定に属する経費の金額を勘定間相互に流用してはならない。

( 流 用 等 の 制 限 )

第 4 条 業務に掲げる経費は、国際協力事業団の財務及び会計に關する省令(昭和49年外務省令第8号)に掲げる経費の範囲内において、かつ、第2号に規定するものとする。

(1) 一般勘定業務

(2) 国内研修

(3) 入植地等

(4) 受託事業

属する項目

属する項目

属する項目

( 繰 越 の 制 限 )

第 5 条 繰越金額は、省令第4条第3号に規定する経費とし、事業団はこれらの経費を繰越して使用しない。

一 一般勘定

(項) 役員給与費

(項) 交際費



## 予算定員および給与額表

### (1) 常勤役員

役職名	定員	給与額	摘要
総裁	1		
副総裁	2		
理事	8		
監事	1		
計	12人	260,153千円	

\*役員給与から退職給与引当金繰入、法定福利費を除く。

### (2) 職員

役職名	定員	給与額	摘要
(本部)	659		
部長	22		秘書室長、業務監査室長、援助隊事務局長、協力隊事務局長を含む。
次長	12		
課長	83		協力隊訓練所長3名を含む。
調査役員	3		
一般職員	539		
(附属機関)	169		
所長	13		
次長	1		
一般職員	155		
(国内支部)	40		
支部長	8		
一般職員	32		
(在外事務所)	316		
所長	53		
一般職員	263		
計	1,184人	12,390,846千円	

\*職員給与から退職給与引当金繰入、法定福利費(含む児童手当)を除く。



## (2) 収 入 支 出 予 算



## 平成7事業年度 収入支出予算

(単位：千円)

収 入					支 出					
勘定	款	項	国費	自己収入	予算額	勘定	項	国費	自己収入	予算額
一般勘定			169,248,102	2,166,513	171,414,615	一般勘定		169,248,102	2,166,513	171,414,615
	交付金収入		164,273,102	0	164,273,102		< 管理費 >	23,385,584	1,162,486	24,548,070
		管理費収入	23,385,584	0	23,385,584		役職員給与	14,045,614	40,666	14,086,280
							退職給与引当金繰入	1,012,092	0	1,012,092
							技術協力派遣職員給与	0	366,175	366,175
							業務管理諸費	8,012,084	744,467	8,756,551
							施設費	129,590	0	129,590
							交際費	885	1,178	2,063
							予備費	185,319	10,000	195,319
		海外技術協力 事業収入	138,260,729	0	138,260,729		< 海外技術協力事業費 >	138,260,729	758,806	139,019,535
							技術研修員受入事業費	23,247,260	0	23,247,260
							青年招へい事業費	2,559,699	0	2,559,699
							技術協力専門家派遣事業費	17,330,912	0	17,330,912
							技術協力機材供与事業費	2,662,230	0	2,662,230
							社会開発協力事業費	12,177,645	0	12,177,645
							保健医療協力事業費	7,097,497	0	7,097,497
							人口家族計画協力事業費	1,470,025	0	1,470,025
							農林水産業協力事業費	12,099,723	0	12,099,723
							産業開発協力事業費	3,439,876	0	3,439,876
							青年海外協力隊派遣事業費	16,066,674	0	16,066,674
							技術協力専門家等福利厚生費	1,090,774	0	1,090,774
							技術協力専門家養成確保費	2,787,408	758,806	3,546,214
							開発調査事業費	25,170,212	0	25,170,212
							開発協力事業費	1,215,570	0	1,215,570
							無償資金協力事業費	5,866,802	0	5,866,802
							災害援助等協力事業費	1,500,000	0	1,500,000
							援助効率促進費	2,478,422	0	2,478,422

(単位：千円)

収 入					支 出					
勘定	款	項	国費	自己収入	予算額	勘定	項	国費	自己収入	予算額
		海外移住事業収入	2,626,789	0	2,626,789		< 海外移住事業費 >			
	出資金収入						海外移住事業費	2,626,789	52,668	2,679,457
		出資金収入	4,975,000	0	4,975,000		出資金等施設整備費	4,975,000	55,620	5,030,620
	雑収入						他勘定へ繰入	0	136,933	136,933
		雑収入	0	2,029,580	2,029,580					
	他勘定より受入									
		他勘定より受入	0	136,933	136,933					
国内研修施設 勘定			0	2,640,603	2,640,603	国内研修施設 勘定		0	2,640,603	2,640,603
	施設利用収入						施設運営職員給与	0	457,150	457,150
		施設利用収入	0	2,507,012	2,507,012		施設運営業務諸費	0	2,173,453	2,173,453
	一般勘定より受入						予備費	0	10,000	10,000
		一般勘定より受入	0	125,435	125,435					
	雑収入									
		雑収入	0	8,156	8,156					
開発投融资勘定			0	665,818	665,818	開発投融资勘定				
	貸付金手数料収入						開発投融资資金へ繰入	0	665,818	665,818
		貸付金手数料収入	0	134	134					
	貸付金利息収入									
		貸付金利息収入	0	665,684	665,684					



(単位：千円)

収		入			支		出			
勘定	款	項	国費	自己収入	予算額	勘定	項	国費	自己収入	予算額
入植地勘定						入植地勘定		0	147,832	147,832
	入植地事業収入						造成工事支出金	0	6,441	6,441
		入植地売上収入	0	147,832	147,832		雑支出	0	4,566	4,566
							一般勘定へ繰入	0	136,825	136,825
移住投融資勘定			0	374,218	374,218	移住投融資勘定				
	貸付金利息収入		0	237,285	237,285		移住投融資資金へ繰入	0	374,218	374,218
		貸付金利息収入	0	227,285	227,285					
		貸付金雑利息収入	0	10,000	10,000					
	一般勘定より受入									
		一般勘定より受入	0	136,933	136,933					
受託等事業勘定			10,422,217	142	10,422,359	受託等事業勘定		10,422,217	142	10,422,359
	受託事業収入						海外開発計画調査費	7,035,064	0	7,035,064
		海外開発計画調査 事業収入	10,422,217	0	10,422,217		資源開発協力基礎調査費	3,387,153	0	3,387,153
	直営事業収入		0	142	142		直営事業費	0	34	34
		土地賃貸収入	0	142	142		一般勘定へ繰入	0	108	108
合計			179,670,319	5,995,126	185,665,445	合計		179,670,319	5,995,126	185,665,445



### (3) 添付書類



## ア. 予定貸借対照表及び予定損益計算書

平成6事業年度  
(平成7年)

勘定科目	資 産 の 部						
	合 計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融資勘定	入植地勘定	移住投融資勘定	受託等事業勘定
資産	133,430,480	88,895,742	211	34,855,953	1,071,659	8,601,960	4,952
流動資産	38,188,218	38,086,946	211	37,425	7,710	54,380	1,544
現金・預金	37,869,075	37,869,075	0	0	0	0	0
その他の流動資産	319,142	217,870	211	37,425	7,710	54,380	1,544
固定資産	95,242,261	50,808,796	0	34,818,527	1,063,949	8,547,580	3,407
開発投融資資産	34,818,527	0	0	34,818,527	0	0	0
貸付金	34,022,663	0	0	34,022,663	0	0	0
出資金	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	0
貸倒引当金	△204,135	0	0	△204,135	0	0	0
入植地資産	1,063,895	0	0	0	1,063,895	0	0
入植地資産	1,068,555	0	0	0	1,068,555	0	0
貸倒引当金	△4,659	0	0	0	△4,659	0	0
移住投融資資産	8,547,580	0	0	0	0	8,547,580	0
貸付金	8,599,175	0	0	0	0	8,599,175	0
貸倒引当金	△51,595	0	0	0	0	△51,595	0
有形固定資産	49,074,931	49,071,470	0	0	54	0	3,407
建物	31,600,749	31,600,360	0	0	0	0	388
土地	11,546,812	11,543,793	0	0	0	0	3,018
その他の有形固定資産	5,927,370	5,927,316	0	0	54	0	0
無形固定資産	23,183	23,183	0	0	0	0	0
投資その他の資産	1,714,142	1,714,142	0	0	0	0	0
敷金・保証金	1,713,769	1,713,769	0	0	0	0	0
その他の資産	373	373	0	0	0	0	0
合 計	133,430,480	88,895,742	211	34,855,953	1,071,659	8,601,960	4,952

予定貸借対照表  
3月31日現在)

(単位：千円)

勘定科目	負債及び資本の部						
	合計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融资勘定	入植地勘定	移住投融资勘定	受託等事業勘定
流動負債	20,311,237	17,660,176	12,923	0	0	0	2,638,137
未払金	186,290	183,288	4	0	0	0	2,998
未払費用	19,906,327	17,263,112	8,075	0	0	0	2,635,138
その他の流動負債	218,619	213,775	4,844	0	0	0	0
固定負債	5,778,619	5,778,619	0	0	0	0	0
退職給与引当金	1,970,094	1,970,094	0	0	0	0	0
資産見返交付金	3,808,397	3,808,397	0	0	0	0	0
その他の固定負債	127	127	0	0	0	0	0
(負債合計)	26,089,857	23,438,796	12,923	0	0	0	2,638,137
資本金	111,698,278	111,698,278	0	0	0	0	0
政府出資金	111,698,278	111,698,278	0	0	0	0	0
欠損金	△4,357,655	△5,031,843	0	1,058,138	△39,214	△344,978	241
資本剰余金	244,491	244,491	0	0	0	0	0
欠損金	△4,602,147	△5,276,334	0	1,058,138	△39,214	△344,978	241
繰越欠損金	△4,487,528	△4,738,833	0	583,731	△31,984	△300,601	158
当期利益金又は 当期損失金(△)	△114,618	△537,501	0	474,406	△7,229	△44,377	83
(資本合計)	107,340,623	106,666,435	0	1,058,138	△39,214	△344,978	241
合計	133,430,480	130,105,231	12,923	1,058,138	△39,214	△344,978	2,638,379

平成6事業年度  
(平成6年4月1日より)

費 用 の 部							
勘定科目	合 計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融资勘定	入植地勘定	移住投融资勘定	受託等事業勘定
経常費用	176,081,829	163,629,101	2,609,715	204,135	123,654	311,436	9,203,787
海外技術協力事業費	137,358,140	137,358,140	0	0	0	0	0
海外移住事業費	2,496,504	2,496,504	0	0	0	0	0
入植地事業費	98,768	0	0	0	98,768	0	0
受託等事業費	9,203,787	0	0	0	0	0	9,203,787
国内研修施設事業費	2,609,715	0	2,609,715	0	0	0	0
一般管理費	23,774,457	23,774,457	0	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入	260,390	0	0	204,135	4,659	51,595	0
事業外費用	280,067	0	0	0	20,226	259,840	0
当期利益金	0	0	0	0	0	0	0
合 計	176,081,829	163,629,101	2,609,715	204,135	123,654	311,436	9,203,787



予定損益計算書  
平成7年3月31日まで)

(単位：千円)

勘定科目	収 益 の 部						
	合 計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融資勘定	入植地勘定	移住投融資勘定	受託等事業勘定
経常収益	175,517,366	162,641,755	2,609,715	678,542	116,424	267,059	9,203,870
開発投融資収入	519,833	0	0	519,833	0	0	0
入植地事業収入	111,727	0	0	0	111,727	0	0
移住投融資収入	221,862	0	0	0	0	221,862	0
受託等事業収入	9,203,870	0	0	0	0	0	9,203,870
施設利用収入	2,000,902	0	2,000,902	0	0	0	0
政府交付金収入	161,768,609	161,768,609	0	0	0	0	0
貸倒引当金戻入	208,602	0	0	158,708	4,696	45,196	0
資産見返交付金等戻入	565,917	565,917	0	0	0	0	0
事業外収益	916,042	307,229	608,813	0	0	0	0
特別利益	449,844	449,844	0	0	0	0	0
固定資産売却益	449,844	449,844	0	0	0	0	0
当期損失金	114,618	537,501	0	△474,406	7,229	44,377	△83
合 計	176,081,829	163,629,101	2,609,715	204,135	123,654	311,436	9,203,787

平成7事業年度  
(平成8年)

勘定科目	資 産 の 部						
	合 計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融资勘定	入植地勘定	移住投融资勘定	受託等事業勘定
資産	138,418,427	84,473,597	211	43,749,326	945,028	9,245,311	4,952
流動資産	29,712,277	29,582,901	211	66,039	7,710	53,870	1,544
現金・預金	29,365,030	29,365,030	0	0	0	0	0
その他の流動資産	347,246	217,870	211	66,039	7,710	53,870	1,544
固定資産	108,706,149	54,890,696	0	43,683,286	937,318	9,191,440	3,407
開発投融资資産	43,683,286	0	0	43,683,286	0	0	0
貸付金	42,940,932	0	0	42,940,932	0	0	0
出資金	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	0
貸倒引当金	△257,645	0	0	△257,645	0	0	0
入植地資産	937,264	0	0	0	937,264	0	0
入植地資産	941,788	0	0	0	941,788	0	0
貸倒引当金	△4,523	0	0	0	△4,523	0	0
移住投融资資産	9,191,440	0	0	0	0	9,191,440	0
貸付金	9,246,922	0	0	0	0	9,246,922	0
貸倒引当金	△55,481	0	0	0	0	△55,481	0
有形固定資産	53,070,959	53,067,498	0	0	54	0	3,407
建物	36,804,309	36,803,920	0	0	0	0	388
土地	11,796,812	11,793,793	0	0	0	0	3,018
その他の有形固定資産	4,469,838	4,469,784	0	0	54	0	0
無形固定資産	23,183	23,183	0	0	0	0	0
投資その他の資産	1,800,014	1,800,014	0	0	0	0	0
敷金・保証金	1,799,641	1,799,641	0	0	0	0	0
その他の資産	373	373	0	0	0	0	0
合 計	138,418,427	84,473,597	211	43,749,326	945,028	9,245,311	4,952

予定貸借対照表  
3月31日現在)

(単位：千円)

勘定科目	負債及び資本の部						
	合計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融资勘定	入植地勘定	移住投融资勘定	受託等事業勘定
流動負債	20,311,634	17,660,176	12,923	0	0	0	2,638,534
未払金	186,687	183,288	4	0	0	0	3,395
未払費用	19,906,327	17,263,112	8,075	0	0	0	2,635,138
その他の流動負債	218,619	213,775	4,844	0	0	0	0
固定負債	5,791,169	5,791,169	0	0	0	0	0
退職給与引当金	2,199,044	2,199,044	0	0	0	0	0
資産見返交付金	3,592,065	3,592,065	0	0	0	0	0
その他の固定負債	60	60	0	0	0	0	0
(負債合計)	26,102,804	23,451,346	12,923	0	0	0	2,638,534
資本金	116,673,278	116,673,278	0	0	0	0	0
政府出資金	116,673,278	116,673,278	0	0	0	0	0
欠損金	△4,357,655	△5,708,543	0	1,699,060	△29,020	△319,501	349
資本剰余金	244,491	244,491	0	0	0	0	0
欠損金	△4,602,147	△5,953,034	0	1,699,060	△29,020	△319,501	349
繰越欠損金	△4,602,147	△5,276,334	0	1,058,138	△39,214	△344,978	241
当期利益金又は 当期損失金(△)	0	△676,699	0	640,921	10,193	25,476	108
(資本合計)	112,315,623	110,964,735	0	1,699,060	△29,020	△319,501	349
合計	138,418,427	134,416,081	12,923	1,699,060	△29,020	△319,501	2,638,884

(40)

平成7事業年度  
 (平成7年4月1日より)

費 用 の 部							
勘定科目	合 計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融資勘定	入植地勘定	移住投融資勘定	受託等事業勘定
経常費用	179,287,064	165,573,735	2,640,603	257,645	129,934	262,894	10,422,251
海外技術協力事業費	137,508,186	137,508,186	0	0	0	0	0
海外移住事業費	2,630,554	2,630,554	0	0	0	0	0
入植地事業費	115,192	0	0	0	115,192	0	0
受託等事業費	10,422,251	0	0	0	0	0	10,422,251
国内研修施設事業費	2,640,603	0	2,640,603	0	0	0	0
一般管理費	25,434,995	25,434,995	0	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入	317,651	0	0	257,645	4,523	55,481	0
事業外費用	217,630	0	0	0	10,218	207,412	0
当期利益金	0	0	0	0	0	0	0
合 計	179,287,064	165,573,735	2,640,603	257,645	129,934	262,894	10,422,251

予定損益計算書  
平成8年3月31日まで)

(単位：千円)

勘定科目	収 益 の 部						
	合 計	一般勘定	国内研修施設勘定	開発投融資勘定	入植地勘定	移住投融資勘定	受託等事業勘定
經常収益	179,287,064	164,897,036	2,640,603	898,567	140,127	288,370	10,422,359
開発投融資収入	694,431	0	0	694,431	0	0	0
入植地事業収入	135,468	0	0	0	135,468	0	0
移住投融資収入	236,775	0	0	0	0	236,775	0
受託等事業収入	10,422,359	0	0	0	0	0	10,422,359
施設利用収入	2,135,382	0	2,135,382	0	0	0	0
政府交付金収入	163,870,464	163,870,464	0	0	0	0	0
貸倒引当金戻入	260,390	0	0	204,135	4,659	51,595	0
資産見返交付金等戻入	619,038	619,038	0	0	0	0	0
事業外収益	912,755	407,534	505,221	0	0	0	0
特別利益	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
当期損失金	0	676,699	0	△640,921	△10,193	△25,476	△108
合 計	179,287,064	165,573,735	2,640,603	257,645	129,934	262,894	10,422,251



# イ. その他参考資料





(ア) 収入支出予算明細書  
(別冊)



## (イ) 収入支出予算科目別表



## 平成7事業年度収入支出予算科目別表

## (1) 収入の部

(単位：千円)

科 目	前年度予算額	平成7年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額
( 一 般 勘 定 )	165,288,053	171,414,615	6,126,562
(款) 交付金収入	157,868,320	164,273,102	6,404,782
(項) 管理費収入			
(目) 管理費収入	22,266,905	23,385,584	1,118,679
(項) 海外技術協力事業費収入			
(目) 海外技術協力事業費収入	132,974,632	138,260,729	5,286,097
(項) 海外移住事業費収入			
(目) 海外移住事業費収入	2,626,783	2,626,789	6
(款) 出資金収入			
(項) 出資金収入			
(目) 出資金収入	4,806,000	4,975,000	169,000
(款) 雑収入			
(項) 雑収入	2,517,996	2,029,580	△ 488,416
(目) 利息収入	324,217	325,559	1,342
(目) 所屬先給与補填収入	1,080,909	1,124,981	44,072
(目) 家賃収入	466,763	485,061	18,298
(目) 施設利用収入	38,145	40,246	2,101
(目) 農場収入	13,067	13,067	0
(目) 雑収入	39,384	40,666	1,282
(目) 不動産売却収入	555,511	0	△ 555,511
(款) 他勘定より受入			
(項) 他勘定より受入			
(目) 他勘定より受入	95,737	136,933	41,196

科 目	前年度予算額	平成7年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額
(国内研修施設勘定)	2,609,715	2,640,603	30,888
(款) 施設利用収入			
(項) 施設利用収入			
(目) 施設利用収入	2,372,532	2,507,012	134,480
(款) 一般勘定より受入			
(項) 一般勘定より受入			
(目) 一般勘定より受入	230,111	125,435	△ 104,676
(款) 雑収入			
(項) 雑収入			
(目) 雑収入	7,072	8,156	1,084
( 開 発 投 融 資 勘 定 )	708,168	665,818	△ 42,350
(款) 貸付金手数料収入			
(項) 貸付金手数料収入			
(目) 貸付金手数料収入	161	134	△ 27
(款) 貸付金利息収入			
(項) 貸付金利息収入			
(目) 貸付金利息収入	708,007	665,684	△ 42,323
(款) 一般勘定より受入			
(項) 一般勘定より受入			
(目) 一般勘定より受入	0	0	0
( 入 植 地 勘 定 )	104,001	147,832	43,831
(款) 入植地事業収入			
(項) 入植地売上収入	104,001	147,832	43,831
(目) 入植地割賦売上	99,991	142,866	42,875
(目) 市街地売上収入	4,010	4,966	956
(款) 一般勘定より受入			
(項) 一般勘定より受入			
(目) 一般勘定より受入	0	0	0

(50)

科 目	前年度予算額	平成7年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額
( 移 住 投 融 資 勘 定 )	336,523	374,218	37,695
(款) 貸付金手数料収入	240,786	237,285	△ 3,501
(項) 貸付金手数料収入	230,786	227,285	△ 3,501
(目) 現地貸付金利息	209,565	210,265	700
(目) 更正資金貸付金利息	36	6	△ 30
(目) 農工企業貸付金利息	21,185	17,014	△ 4,171
(項) 貸付金雑利息収入			
(目) 貸付金雑利息収入	10,000	10,000	0
(款) 一般勘定より受入			
(項) 一般勘定より受入			
(目) 一般勘定より受入	95,737	136,933	41,196
( 受 託 等 事 業 勘 定 )	9,930,219	10,422,359	492,140
(款) 受託事業収入			
(項) 海外開発計画調査事業収入			
(目) 海外開発計画調査事業収入	9,930,101	10,422,217	492,116
(款) 直営事業収入	118	142	24
(項) 倉庫賃貸収入			
(目) 倉庫賃貸収入	0	0	0
(項) 土地賃貸収入			
(目) 土地賃貸収入	118	142	24
(款) 雑収入			
(項) 雑収入			
(目) 不動産売却収入	0	0	0
合 計	178,976,679	185,665,445	6,688,766

## (2) 支出の部

科 目	前年度予算額	平成7年度 予算額	対前年度比較 増△減額
(一 般 勘 定)	165,288,053	171,414,615	6,126,562
< 管 理 費 >	23,528,128	24,548,070	1,019,942
(項) 役職員給与	13,577,585	14,086,280	508,695
(目) 役員給与	259,028	260,153	1,125
(目) 職員基本給	5,817,646	6,035,196	217,550
(目) 職員諸手当	5,786,826	5,957,075	170,249
(目) 超過勤務手当	388,316	398,575	10,259
(目) 休職者給与	16,386	16,622	236
(目) 法定福利費	1,301,613	1,410,585	108,972
(目) 児童手当	7,770	8,074	304
(項) 退職給与引当金繰入			
(目) 退職給与引当金繰入	1,222,524	1,012,092	△ 210,432
(項) 技術協力派遣職員給与			
(目) 技術協力派遣職員給与	337,053	366,175	29,122
(項) 業務管理諸費	8,060,332	8,756,551	696,219
(目) 外国出張旅費	74,480	77,383	2,903
(目) 外国赴任旅費	365,446	388,319	22,873
(目) 在外職員活動旅費	57,927	56,176	△ 1,751
(目) 子女呼寄せ旅費	5,558	6,171	613
(目) 一時帰国旅費	138,311	161,785	23,474
(目) 現地調査費	1,245	1,149	△ 96
(目) 現地採用者内地研修旅費	0	0	0
(目) 地域別会議旅費	3,246	3,001	△ 245
(目) 親族緊急派遣旅費	974	1,074	100
(目) 諸謝金	310,331	342,475	32,144
(目) 職員旅費	36,191	39,618	3,427
(目) 赴任旅費	21,995	22,149	154
(目) 委員旅費	3,320	1,439	△ 1,881
(目) 庁費	6,302,608	6,888,539	585,931
(目) 広報諸費	98,519	98,475	△ 44
(目) 渡切費	363,742	495,436	131,694
(目) 共済会負担金	43,029	44,874	1,845
(目) 移住地管理費	3,299	3,053	△ 246
(目) 国内研修施設勘定へ繰入	230,111	125,435	△ 104,676

(単位：千円)

科 目	前年度予算額	平成7年度 予算額	対前年度比較 増△減額
(項) 施設費			
(目) 施設費	129,922	129,590	△ 332
(項) 交際費			
(目) 交際費	2,063	2,063	0
(項) 予備費			
(目) 予備費	198,649	195,319	△ 3,330
< 海外技術協力事業費 >	133,718,488	139,019,535	5,301,047
(項) 技術協力研修員受入事業費	22,272,639	23,247,260	974,621
(目) 受入諸費	11,225,194	11,550,291	325,097
(目) 研修諸費	10,305,497	10,934,989	629,492
(目) 調査諸費	314,999	333,960	18,961
(目) 帰国研修員対策費	253,372	252,613	△ 759
(目) 所属先補填経費	23,139	24,720	1,581
(目) 実施計画諸費	150,438	150,687	249
(項) 青年招へい事業費	2,392,558	2,559,699	167,141
(目) 派遣諸費	44,517	40,433	△ 4,084
(目) 所属先補填経費	12,440	12,745	305
(目) 研修諸費	46,360	47,140	780
(目) 受入諸費	1,176,835	1,274,797	97,962
(目) 交流諸費	960,797	1,032,156	71,359
(目) 帰国青年交流促進費	20,330	22,037	1,707
(目) 実施計画諸費	70,900	71,054	154
(目) 調査諸費	60,379	59,337	△ 1,042
(項) 技術協力専門家派遣事業費	17,103,479	17,330,912	227,433
(目) 派遣諸費	10,696,046	10,631,328	△ 64,718
(目) 所属先補填経費	4,295,173	4,516,300	221,127
(目) 技術費	230,126	219,238	△ 10,888
(目) 現地業務費	671,511	650,472	△ 21,039
(目) 実施計画諸費	292,368	296,593	4,225
(目) 調査諸費	160,271	193,122	32,851
(目) 募集選考諸費	57,335	59,175	1,840
(目) 研修諸費	11,154	16,318	5,164
(目) 派遣費	549,086	597,947	48,861
(目) 福利厚生費	21,195	24,418	3,223

科 目	前年度予算額	平成7年度 予算額	対前年度比較 増△減額
(目) 事業強化費	57,028	59,378	2,350
(目) 国内積立金	51,517	56,759	5,242
(目) 健康管理諸費	10,669	9,864	△ 805
(項) 技術協力機材供与事業費	2,634,768	2,662,230	27,462
(目) 機材供与費	2,416,684	2,444,190	27,506
(目) 技術情報等供与費	65,211	65,211	0
(目) 実施計画諸費	5,890	5,890	0
(目) 調査諸費	129,946	130,385	439
(目) 所属先補填経費	1,542	1,590	48
(目) 技術費	15,495	14,964	△ 531
(項) 社会開発協力事業費	11,719,608	12,177,645	458,037
(目) 調査諸費	334,172	341,008	6,836
(目) 所属先補填経費	2,000,216	2,165,491	165,275
(目) 技術費	287,153	284,290	△ 2,863
(目) 派遣諸費	3,276,373	3,348,551	72,178
(目) 現地業務費	403,889	335,434	△ 68,455
(目) 機材供与費	4,871,715	5,189,399	317,684
(目) 実施計画諸費	546,090	513,472	△ 32,618
(項) 保健医療協力事業費	6,843,201	7,097,497	254,296
(目) 調査諸費	222,994	203,067	△ 19,927
(目) 所属先補填経費	806,545	860,934	54,389
(目) 技術費	231,949	229,332	△ 2,617
(目) 派遣諸費	2,252,515	2,297,300	44,785
(目) 現地業務費	248,019	249,362	1,343
(目) 機材供与費	2,874,879	3,055,716	180,837
(目) 実施計画諸費	206,300	201,786	△ 4,514
(項) 人口家族計画協力事業費	1,349,488	1,470,025	120,537
(目) 調査諸費	59,639	60,796	1,157
(目) 所属先補填経費	135,888	149,053	13,165
(目) 技術費	85,503	82,358	△ 3,145
(目) 派遣諸費	359,531	381,850	22,319
(目) 現地業務費	94,393	112,913	18,520
(目) 機材供与費	557,710	627,967	70,257
(目) 実施計画諸費	56,824	55,088	△ 1,736

(単位：千円)

科 目	前年度予算額	平成7年度 予算額	対前年度比較 増△減額
(項) 農林水産業協力事業費	11,655,061	12,099,723	444,662
(目) 調査諸費	447,678	462,701	15,023
(目) 所属先補填経費	1,667,203	1,774,060	106,857
(目) 技術費	939,530	934,994	△ 4,536
(目) 派遣諸費	4,136,491	4,164,115	27,624
(目) 現地業務費	940,051	951,473	11,422
(目) 機材供与費	3,169,061	3,465,208	296,147
(目) 実施計画諸費	355,047	347,172	△ 7,875
(項) 産業開発協力事業費	3,303,161	3,439,876	136,715
(目) 調査諸費	137,543	140,416	2,873
(目) 所属先補填経費	614,116	671,363	57,247
(目) 技術費	173,292	180,896	7,604
(目) 派遣諸費	1,014,692	1,054,886	40,194
(目) 現地業務費	121,953	108,182	△ 13,771
(目) 機材供与費	1,087,610	1,131,365	43,755
(目) 実施計画諸費	153,955	152,768	△ 1,187
(項) 青年海外協力隊派遣事業費	15,280,054	16,066,674	786,620
(目) 募集選考諸費	1,154,273	1,165,182	10,909
(目) 訓練諸費	1,137,523	1,186,513	48,990
(目) 派遣費	4,384,918	4,575,538	190,620
(目) 所属先補填経費	3,301,339	3,546,603	245,264
(目) 福利厚生費	716,163	775,975	59,812
(目) 現地支援費	1,501,716	1,541,300	39,584
(目) 帰国隊員対策費	239,009	247,448	8,439
(目) 国内積立金	2,134,840	2,305,455	170,615
(目) 調査諸費	230,395	233,468	3,073
(目) 事業強化費	479,878	489,192	9,314
(項) 技術協力専門家等福利厚生費	989,301	1,090,774	101,473
(目) 災害補償等諸費	361,487	384,717	23,230
(目) 健康管理諸費	307,569	406,799	99,230
(目) 生活環境整備費	10,305	10,119	△ 186
(目) 安全対策費	253,077	230,513	△ 22,564
(目) 帰国専門家身分保障費	56,863	58,626	1,763



(単位：千円)

科 目	前年度予算額	平成7年度 予算額	対前年度比較 増△減額
(項) 技術協力専門家養成確保費	3,370,058	3,546,214	176,156
(目) 確保諸費	1,622,647	1,733,401	110,754
(目) 研修諸費	1,242,911	1,272,198	29,287
(目) 調査研究費	180,405	187,430	7,025
(目) 技術移転情報活動費	324,095	353,185	29,090
(項) 開発調査事業費	24,315,457	25,170,212	854,755
(目) 調査諸費	2,806,668	3,066,362	259,694
(目) 調査業務実施費	21,215,882	21,813,735	597,853
(目) 所属先補填経費	48,529	52,474	3,945
(目) 技術移転促進費	152,487	149,422	△ 3,065
(目) プロジェクト研究費	91,891	88,219	△ 3,672
(項) 開発協力事業費	1,195,540	1,215,570	20,030
(目) 調査諸費	372,696	373,050	354
(目) 所属先補填経費	82,530	87,161	4,631
(目) 技術費	306,979	298,882	△ 8,097
(目) 受入諸費	101,471	105,262	3,791
(目) 現地業務費	1,586	1,467	△ 119
(目) 派遣諸費	321,702	326,370	4,668
(目) 実施計画諸費	8,576	23,378	14,802
(項) 無償資金協力事業費	5,539,667	5,866,802	327,135
(目) 調査諸費	1,149,017	1,020,975	△ 128,042
(目) 調査業務実施費	4,277,878	4,715,340	437,462
(目) 所属先補填経費	15,903	17,590	1,687
(目) 実施計画諸費	96,869	112,897	16,028
(項) 災害援助等協力事業費	1,500,000	1,500,000	0
(目) 災害援助訓練等諸費	200,000	220,000	20,000
(目) 災害援助協力費	1,050,000	1,280,000	230,000
(目) 難民救済協力費	250,000	0	△ 250,000
(項) 援助効率促進費	2,254,448	2,478,422	223,974
(目) 調査諸費	916,861	1,018,647	101,786
(目) 所属先補填経費	82,892	98,168	15,276

科 目	前年度予算額	平成7年度 予算額	対前年度比較 増△減額
(目) 技術費	655,042	744,285	89,243
(目) 派遣諸費	185,459	218,553	33,094
(目) 現地業務費	132,883	127,443	△ 5,440
(目) 実施計画諸費	281,311	271,326	△ 9,985
< 海外移住事業費 >			
(項) 海外移住事業費	2,677,350	2,679,457	2,107
(目) 知識普及費	40,586	41,056	470
(目) 海外開発青年送出諸費	434,826	439,611	4,785
(目) 援助指導諸費	1,339,472	1,296,541	△ 42,931
(目) 人材育成費	805,777	844,879	39,102
(目) 調査諸費	56,689	57,370	681
< 出資金等施設整備費 >			
(項) 出資金等施設整備費	5,268,350	5,030,620	△ 237,730
(目) 施設費	5,217,175	4,944,748	△ 272,427
(目) 敷金及び保証金	51,175	85,872	34,697
< 他勘定へ繰入 >			
(項) 他勘定へ繰入	95,737	136,933	41,196

科 目	前年度予算額	平成7年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額
(国内研修施設勘定)	2,609,715	2,640,603	30,888
(項) 施設運営職員給与	444,659	457,150	12,491
(目) 職員基本給	223,310	228,292	4,982
(目) 職員諸手当	134,984	138,257	3,273
(目) 児童手当	316	326	10
(目) 超過勤務手当	35,128	35,903	775
(目) 法定福利費	50,921	54,372	3,451
(項) 施設運営退職手当			
(目) 退職手当	0	0	0
(項) 施設運営業務諸費	2,155,056	2,173,453	18,397
(目) 職員旅費	5,813	5,813	0
(目) 庁費	2,149,243	2,167,640	18,397
(項) 予備費			
(目) 予備費	10,000	10,000	0
(開発投融资勘定)	708,168	665,818	△ 42,350
(項) 開発投融资資金へ繰入			
(目) 開発投融资資金へ繰入	708,168	665,818	△ 42,350
(入植地勘定)	104,001	147,832	43,831
(項) 造成工事支出金	2,335	6,441	4,106
(目) 入植地土地費	0	0	0
(目) 入植地工事費	766	4,991	4,225
(目) 入植地土地税	1,569	1,450	△ 119
(項) 雑支出			
(目) 雑支出	6,012	4,566	△ 1,446
(項) 一般勘定へ繰入			
(目) 一般勘定へ繰入	95,654	136,825	41,171

科 目	前年度予算額	平成7年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額
(移住投融资勘定)	336,523	374,218	37,695
(項) 移住投融资資金へ繰入			
(目) 移住投融资資金へ繰入	336,523	374,218	37,695
(受託等事業勘定)	9,930,219	10,422,359	492,140
< 海外開発計画調査事業費 >	9,930,101	10,422,217	492,116
(項) 海外開発計画調査事業費	6,700,303	7,035,064	334,761
(目) 調査諸費	5,748,157	5,878,413	130,256
(目) 機材供与費	952,146	1,156,651	204,505
(項) 資源開発協力基礎調査費	3,229,798	3,387,153	157,355
(目) 調査諸費	3,116,498	3,268,703	152,205
(目) 機材供与費	113,300	118,450	5,150
< 直営事業費 >			
(項) 直営事業費			
(目) 倉庫費	35	34	△ 1
< 一般勘定へ繰入 >			
(項) 一般勘定へ繰入			
(目) 一般勘定へ繰入	83	108	25
合 計	178,976,679	185,665,445	6,688,766

(単位：千円)

## (ウ) 交付金事項別科目別表



(単位：千円)

管理費														附属機関及び国内支部に必要な経費			事業経費
事業運営に必要な経費																	
7.特殊機材 等仕様書 作成経費	8.社会開発 協力業務 経費	9.保健医療 協力業務 経費	10.農林水産業 協力業務 経費	11.産業開発 協力業務 経費	12.地域別 国別計画 調査経費	13.開発調査 業務経費	14.開発協力 業務経費	15.開発投融資 業務経費	16.無償協力 業務経費	17.災害援助 協力 業務経費	18.業務監査 業務経費	計	1.附属機関に 必要な経費	2.国内支部に 必要な経費	計	予備費	
34,277	3,062	7,066	5,971	2,859	2,962	4,369	2,203	5,227	6,315	3,523	1,136	136,891	(135,397)	202,248	(135,397)	(10,000)	
34,277	3,062	7,066	5,971	2,859	2,962	4,369	2,203	5,227	6,315	3,523	1,136	136,891	1,231,594	202,248	1,433,842	195,319	
												1,627					
27,374	830	885	1,110	291	299	1,218	407	1,611	1,205	51	144	54,681	(9,317)		(9,317)		
2,006	671	1,680	1,181	438	164	395	230	294	1,687	905	860	17,692	12,310	2,251	12,310		
		931			950							1,881	693		2,944		
4,897	1,561	3,570	3,680	2,130	1,549	2,756	1,566	3,322	3,423	2,567	132	59,645	(645)	199,997	(645)		
													967,627		1,167,624		









## (工) 収入支出予算財源別表



## 平成7事業年度収入支出予算財源表

(単位：千円)

支 出		収 入												
科 目	予算額	交付金収入	出資金収入	施設利用 収入	一般勘定 より受入 (注)	貸付金 手数料 収入	貸付金利息 収入	入植地事業 収入	受託等事業収入		雑収入	一般勘定 より受入	他勘定 より受入	計
									受託事業 収入	直営事業 収入				
(一般勘定)	171,414,615	164,273,102	4,975,000								2,029,580		136,933	171,414,615
管理費	24,548,070	23,385,584									1,162,486			24,548,070
海外技術協力事業費	139,019,535	138,260,729									758,806			139,019,535
海外移住事業費	2,679,457	2,626,789									52,668			2,679,457
出資金等施設整備費	5,030,620		4,975,000								55,620			5,030,620
他勘定へ繰入	136,933												136,933	136,933
(国内研修施設勘定)														
施設運営費	2,640,603			2,507,012	125,435						8,156			2,640,603
(開発投融資勘定)														
開発投融資資金へ繰入	665,818					134	665,684							665,818
(入植地勘定)														
造成工事支出金	147,832							147,832						147,832
造成工事支出金	11,007							11,007						11,007
一般勘定へ繰入	136,825							136,825						136,825
(移住投融資勘定)														
移住投融資資金へ繰入	374,218						237,285					136,933		374,218
(受託等事業勘定)														
海外開発計画調査事業費	10,422,359								10,422,217	142				10,422,359
海外開発計画調査事業費	10,422,217								10,422,217					10,422,217
直営事業費	34									34				34
一般勘定へ繰入	108									108				108
合 計	185,665,445	164,273,102	4,975,000	2,507,012	125,435	134	902,969	147,832	10,422,217	142	2,037,736	136,933	136,933	185,665,445

(注) 国内研修施設勘定へ繰入見合



# (才) 役 職 員 定 員 表



平成7年度役職員定員表

( )内は振替定員数

区 分	前年度	増	減(Δ)	計	備 考
(役 員)	12			12	
総 裁	1			1	
副 総 裁	2			2	
理 事	8			8	
監 事	1			1	
(取 扱 員)	1,158	36 (14)	Δ10 (Δ14)	1,184	
1 本 部	654	9 (13)	Δ9 (Δ8)	659	
秘 書 室	7			7	
室 長	1			1	
室 員	6			6	
監 事 室	1			1	
調 査 役	1			1	
業 務 監 査 室	4	(2)		6	
室 長	1			1	
室 員	3	(2)		5	総務部総務課から1人、企画部 評価監理課から1人振替
総 務 部	51		Δ2 (Δ1)	48	
部 長	1			1	
総 務 課	24		Δ2 (Δ1)	21	定員削減2人 業務監査室へ振替1人
在外事務所課	6			6	
安全管理課	4			4	
情報管理課	8			8	
広報課	8			8	
人 事 部	22			22	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
人 事 課	7			7	
職 員 課	6			6	
給 与 課	6			6	
調 査 役	1			1	

区 分	前年度	増	減(Δ)	計	備 考
経 理 部	45		Δ1	44	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
財務第一課	10			10	
財務第二課	6			6	
会計第一課	9		Δ1	8	定員削減1人
会計第二課	6			6	
資金課	4			4	
施設用度課	7			7	
調 査 役	1			1	
企 画 部	56	2	(Δ2)	56	
部 長	1			1	
企 画 課	10	1	(Δ1)	10	調道部機材課へ1人振替
地域第一課	6			6	
地域第二課	7			7	
地域第三課	5			5	
環境・女性課	6			6	
評価監理課	9	1	(Δ1)	9	業務監査室へ1人振替
移住企画調整課	11			11	
専 門 調 査 役	1			1	
基 礎 調 査 部	18			18	
部 長	1			1	
基礎調査第一課	6			6	
基礎調査第二課	5			5	
基礎調査第三課	5			5	
専 門 調 査 役	1			1	
調 達 部	27	1 (5)		33	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
管 理 課	5	(1)		6	北海道支部から1人振替
機 材 課	11	(3)		14	企画部企画課から1人、北海道支部 から2人振替
契 約 課	9	1		10	
専 門 調 査 役	-	(1)		1	北海道支部長から1人振替

区 分	前年度	増	減(△)	計	備 考
●●●●●●●●●●	46	1 (4)	(△4)	47	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
管 理 課	10			10	
研 修 第 一 課	11			11	
研 修 第 二 課	11			11	
研 修 第 三 課	12		(△4)	8	研修事業部青年招へい課へ4人振替
青 年 招 へ い 課	-	1 (4)		5	研修事業部研修第三課から4人振替
●●●●●●●●●●	44	1	△1	44	
部 長	1			1	
計 画 課	10	1		11	
技 術 者 管 理 課	7			7	
派 遣 第 一 課	8			8	
派 遣 第 二 課	10		△1	9	定員削減1人
派 遣 第 三 課	8			8	
●●●●●●●●●●	29	1	△1	29	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
計 画 課	7		△1	6	定員削減1人
社 会 開 発 調 査 第 一 課	10	1		11	
社 会 開 発 調 査 第 二 課	10			10	
●●●●●●●●●●	23		△1	22	
部 長	1			1	
計 画 課	5		△1	4	定員削減1人
社 会 開 発 協 力 第 一 課	9			9	
社 会 開 発 協 力 第 二 課	8			8	
●●●●●●●●●●	21	1	△1	21	
部 長	1			1	
計 画 課	5		△1	4	定員削減1人
医 療 協 力 第 一 課	8	1		9	
医 療 協 力 第 二 課	7			7	

区 分	前年度	増	減(△)	計	備 考
●●●●●●●●●●	9			9	
事 務 局 長	1			1	
管 理 課	4			4	
業 務 課	4			4	
●●●●●●●●●●	22			22	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
計 画 課	6			6	
農 業 開 発 調 査 課	9			9	
林 業 水 産 開 発 調 査 課	5			5	
●●●●●●●●●●	30			30	
部 長	1			1	
計 画 課	6			6	
農 業 技 術 協 力 課	13			13	
畜 産 技 術 協 力 課	6			6	
農 業 投 融 資 課	4			4	
●●●●●●●●●●	18			18	
部 長	1			1	
計 画 課	5			5	
林 業 技 術 協 力 投 融 資 課	8			8	
水 産 業 技 術 協 力 課	4			4	
●●●●●●●●●●	20		△1 (△1)	18	
部 長	1			1	
次 長	1		(△1)	-	鉱工業開発協力部次長へ振替
計 画 課	6			6	
工 業 開 発 調 査 課	6			6	
資 源 開 発 調 査 課	6		△1	5	定員削減1人
●●●●●●●●●●	20	(1)		21	
部 長	1			1	
次 長	-	(1)		1	鉱工業開発調査部次長から振替
計 画 課	5			5	
鉱 工 業 開 発 協 力 課	10			10	
鉱 工 業 投 融 資 課	4			4	



区 分	前年度	増	減(△)	計	備 考
※無償資金協力業務部※	31	1 (1)		33	
部 長	1			1	
次 長	1			1	
計 画 課	6	(1)		7	北海道支部から1人振替
業 務 第 一 課	9			9	
業 務 第 二 課	9	1		10	
フォローアップ業務課	5			5	
※無償資金協力調査部※	27	1		28	
部 長	1			1	
調 査 審 査 課	5	1		6	
基本設計調査第一課	12			12	
基本設計調査第二課	9			9	

区 分	前年度	増	減(△)	計	備 考
※青年海外協力隊事務局※	83		△1	82	
事 務 局 長	1			1	
次 長	1			1	
管 理 課	5			5	
経 理 課	8			8	
啓 発 課	5			5	
国内第一課	7			7	
国内第二課	8			8	
派遣第一課	6			6	
派遣第二課	12			12	
派遣第三課	8			8	
指導相談課	7			7	
広尾訓練所	5		△1	4	定員削減1人
駒ヶ根訓練所	5			5	
二本松訓練所	5			5	
2 財団法人等	155	14		169	
東京国際研修センター	36			36	
八王子国際研修センター	6			6	
大阪国際センター	10			10	
名古屋国際研修センター	9			9	
筑波インターナショナルセンター	7			7	
筑波国際農業研修センター	22			22	
神奈川国際水産研修センター	10			10	
兵庫インターナショナルセンター	3			3	
九州国際センター	12			12	
沖縄国際センター	13			13	
海外移住センター	8			8	
国際協力総合研修所	19	1		20	
北海道国際センター	-	13		13	

区 分	前年度	増	減(Δ)	計	備 考
3 国内支部	46		Δ1 (Δ5)	40	
北海道支部	5		(Δ5)	-	北海道支部長は、調達部専門調査役に振替。支部長以外の支部の定員は調達部管理課へ1人、調達部機材課へ2人及び無償資金協力業務部計画課へ1人をそれぞれ振替
東北支部	4			4	
関東支部	8		Δ1	7	定員削減1人
東海支部	4			4	
北陸支部	4			4	
関西支部	6			6	
中国支部	6			6	
四国支部	4			4	
九州支部	5			5	
4 在外事務所	303	13 (1)	(Δ1)	316	
インド事務所	4			4	
インドネシア事務所	18			18	
ヴェトナム事務所	2	1		3	
カンボディア事務所	3	1		4	
シンガポール事務所	4			4	
スリ・ランカ事務所	7			7	
タイ事務所	17			17	
中華人民共和国事務所	14			14	
ネパール事務所	7			7	
パキスタン事務所	7			7	
バングラデシュ事務所	8			8	
フィリピン事務所	16			16	
ブルネイ事務所	1			1	
マレーシア事務所	12			12	
ミャンマー事務所	2			2	
アメリカ合衆国事務所	3	1		4	
カナダ事務所	1		(Δ1)	-	ジンバブエ事務所へ1人振替
アルゼンチン事務所	8			8	
コロンビア事務所	4			4	
チリ事務所	4			4	
ドミニカ共和国事務所	3	1		4	
パナマ事務所	3			3	

区 分	前年度	増	減(Δ)	計	備 考
パラグアイ事務所	14			14	
ブラジル事務所	8			8	
サン・パウロ事務所	6			6	
ペルー事務所	6			6	
ポリヴィア事務所	11			11	
ホンデュラス事務所	5	1		6	
メキシコ事務所	8			8	
英国事務所	3	1		4	
オーストリア事務所	3			3	
フランス事務所	4			4	
オーストラリア事務所	2			2	
西サモア事務所	2			2	
バブ・ニューギニア事務所	4			4	
フィジー事務所	5	1		6	
サウディ・アラビア事務所	2			2	
ヨルダン事務所	3			3	
シリア事務所	2			2	
トルコ事務所	3			3	
エジプト事務所	8			8	
エチオピア事務所	3			3	
ガーナ事務所	6			6	
ケニア事務所	11	1		12	
ザンビア事務所	7			7	
セネガル事務所	7			7	
象牙海岸共和国事務所	2	1		3	
タンザニア事務所	7	1		8	
チュニジア事務所	2			2	
ナイジェリア事務所	2			2	
マラウイ事務所	5			5	
モロッコ事務所	4			4	
ラオス事務所	-	2		2	
ジンバブエ事務所	-	1 (1)		2	カナダ事務所から1人振替

